



# めたせこいあ

## 舞台裏で働く人たちへの想い

校長 勝部 千良

今年度も5月末から県高校総体が県内各会場で行われ、本校の生徒たちも出場し、熱戦を繰り広げました。新聞紙上では各競技の結果とともに選手の活躍が報じられました。

さて、今回は県総体に限ったことではないのですが、その舞台裏に着目してみたいと思います。大会を一つ開催する場合に、多くの役員や他校の選手たちの協力があって運営ができます。いわば選手たちの活躍の舞台裏にはそれを支える多くの人たちの力があります。決して目立つこともなく、でも、誰かがしなければならない仕事は、たくさんあります。その仕事があるからこそ、大会が開催でき、選手たちが活躍できるのも事実です。選手たちを支えるスタッフにも注目して大会観戦することで気づけることも多いように感じます。

## インターハイ出場を前に善戦

地域クラブ硬式テニス部門の5名が、6月14日(金)から中国大会(岡山県)に出場しました。今年度のインターハイは大分県で8月1日(木)～8日(木)に開催され、女子団体の部、女子個人の部シングルス、ダブルスに島根県代表として出場します。

《3年生 加藤 那菜さんの感想》  
シングルスで一勝しましたが、悔しさの残る大会でした。インターハイに向けてさらに頑張りたいです。



## 環境×食育フェア開催

6月11日(火)吉賀町の主催で『環境×食育フェア2024in吉高』が本校体育館で開催されました。地域のみなさんと「食品添加物について」の講演を聞き、数人の生徒が添加物の試飲をしました。その後、3ブースに分かれて栄養や歯の健康、環境についての取り組みの説明を受けました。地域の農業や食、健康について考える良いきっかけをつくっていただきました。ご参加いただいた団体の皆様、ありがとうございました。

【参加8団体】 柿木村有機農業研究会 ・ 柿木地域婦人会 ・ 吉賀町食生活改善推進協議会 ・ 栄養士会  
吉賀町学校教育研究会栄養部会 ・ 益田保健所 ・ 子育てサロン ・ 歯科衛生士会

《2年生 中村 夏貴さんの感想》 今回のフェアでは自分が関心を持っていた食品添加物の気になることや地域の人の取り組みなどを知ることができてよかったです。



## せい がくしゅう 「生の楽習講座」を学びました

6月20日（木）本校体育館で、吉賀町役場の助産師の小谷佳寿美さんを講師に迎え、「いのちの誕生」や「思春期における生」についてうかがい、命の大切さを学びました。お母さん、お父さんに感謝しました。



《3年生 岩本 理沙さんの感想》人形の赤ちゃんを抱っこしました。思ったより軽く感じたのですが、すごく可愛かったです。実際の赤ちゃんは動くし、感情があり泣くので、いろいろなことに注意して、気を配ることが大切だなと気づきました。

## 水源まつりに参加しました

6月16日（日）に地域ボランティアとして頑張りました。

《1年生 岡本 新大さんの感想》水を含んだワラの大蛇は、思ったより重かった。地域の人と一緒に参加できてよかったです。



## 「盛太ヶ岳」登山ボランティアに参加しました

6月15日（土）に吉賀高校の校歌にもある「盛太ヶ岳」に登山しました。

《1年生 橘 芽空見さんの感想》初めて盛太ヶ岳に登って、小学生や大人とたくさん話せて楽しかったです。機会があればまた参加したいです。



## 地域みらい留学@東京に参加しました

6月29日（土）、30（日）に未来の吉高生をスカウトするため東京で行われた説明会に行きました。たくさんの方に、吉高や吉賀町に興味をもっていただきました。来年度が楽しみです。

